

国際講演

外断熱による地球温暖化防止と 健康な住まい

“地球温暖化防止”は、すべての人々に関わる緊急かつ重要な問題として、日々関心が高まってきております。日本での温室効果ガスの削減は、特に民生部門での急務であります。そこで、このたび環境先進国ドイツの外断熱協会会員であるアルセコ社よりAndreas Kieseletter博士を招き、ドイツでの最新の取組状況や外断熱工法を紹介するご講演をいただきます。合わせて日本での外断熱先進事例や住環境と健康との関連の講演もあります。ぜひご来場ください。

会場・日時

東京会場 2008年10月3日(金) 13:30~16:30(受付開始13:00~)

九段会館 真珠の間 **入場無料、申込先着200名**

プログラム

講演1 ドイツでの地球温暖化防止への取り組みと外断熱普及状況

ドイツWDVS協会会員 アルセコ社海外活動最高責任者

Dr. Andreas Kieseletter

講演2 日本(北海道)での外断熱への取り組み

(社)北海道建築技術協会 会長、
北海道大学名誉教授

荒谷 登 氏

講演3 住環境と健康について

(社)大阪生活衛生協会 会長、
大阪救急医療情報センター 顧問

杉田 隆博 氏

※演題、内容が変更となる可能性があります。

主催：特定非営利活動法人 外断熱推進会議
繊維系通気層工法外断熱協会
共催：株式会社 北洲、株式会社 マグ
後援：硝子繊維協会
ロックウール工業会
安全な住環境を考える研究会
日東紡績株式会社
株式会社 シャンソ

